




收受年月日	議長	事務局長	書記
28・12・9			
第 号			

派遣目的 (調査等 名称)	東白川議員研修 (地方自治法研究交流セミナー)														
派遣の 日時	日時 平成28年11月15日(月)	主催 東白川地方町村議会議長会													
	場所 午後1時15分～	派遣場所 鮫川村公民館 13:15～													
研修内容	日時 平成28年11月29日(月)	主催 東白川地方町村議会議長会													
	場所 午後1時15分～	派遣場所 棚倉町新富屋 13:15～													
感想	<p>第1回 鮫川村公民館 開 会 午後1時 主催者挨拶 東白川町村議会議長 星 一弥 鮫川村議長 講 師 福島大学行政政学類教授 今井 照 氏</p> <p>1)、質問力の向上に向けて 「自治体議会をとりまく現状」 議会評価 「東白川町村議員アンケート」 住民の期待 「東白川町村議員アンケート」 議会の課題 「自治体議会改革の方向性」 会津若松市議会基本条例 「解決の方向性」 議会と首長 「解決の方向性」 議会と議員 「解決の方向性」 議会と市民 「解決の方向性」 議会と議員 「自治体議会と総合計画」 議論の意義 「自治体議会と総合計画」 公開の意義 「自治体議会と総合計画」 自治の原点 「自治体議会と総合計画」 アメリカの議会 「自治体議会と総合計画」 ムラの議会 「一般質問」 ムラの議会 「一般質問」 残念な質問・もったいない質問 「ワークグループ作法」 次回宿題</p> <p>第2回 棚倉町新富屋 開 会 午後1時 主催者挨拶 東白川町村議会議長 星 一弥 鮫川村議長 講 師 福島大学行政政学類教授 今井 照 氏</p> <p>2)、「ワークグループ作法」 ◎一般質問で評価できる点、改善すべき点 ◎一般質問での悩み</p> <table border="1"> <tr> <td>Aグループ 青砥議員(矢祭)七宮議員(塙)</td> <td>Aグループ 須藤議員(棚倉)</td> </tr> <tr> <td>Bグループ 青砥議員(塙)</td> <td>Bグループ 北條議員(鮫川)</td> </tr> <tr> <td>Cグループ 吉田議員(塙)</td> <td>Cグループ 青砥議員(塙)</td> </tr> <tr> <td>Dグループ 関根議員(鮫川)</td> <td>Dグループ 関根議員(鮫川)</td> </tr> <tr> <td>Eグループ 高縁議員(塙)</td> <td>Eグループ 緑川議員(矢祭)</td> </tr> <tr> <td>Fグループ 菊池議員(矢祭)</td> <td>Fグループ 遠藤議員(鮫川)</td> </tr> </table>			Aグループ 青砥議員(矢祭)七宮議員(塙)	Aグループ 須藤議員(棚倉)	Bグループ 青砥議員(塙)	Bグループ 北條議員(鮫川)	Cグループ 吉田議員(塙)	Cグループ 青砥議員(塙)	Dグループ 関根議員(鮫川)	Dグループ 関根議員(鮫川)	Eグループ 高縁議員(塙)	Eグループ 緑川議員(矢祭)	Fグループ 菊池議員(矢祭)	Fグループ 遠藤議員(鮫川)
	Aグループ 青砥議員(矢祭)七宮議員(塙)	Aグループ 須藤議員(棚倉)													
	Bグループ 青砥議員(塙)	Bグループ 北條議員(鮫川)													
	Cグループ 吉田議員(塙)	Cグループ 青砥議員(塙)													
	Dグループ 関根議員(鮫川)	Dグループ 関根議員(鮫川)													
	Eグループ 高縁議員(塙)	Eグループ 緑川議員(矢祭)													
	Fグループ 菊池議員(矢祭)	Fグループ 遠藤議員(鮫川)													
	(1)、議会は誤解されている。 高すぎる報酬・多すぎる定員・見えない仕事														
	(2)、市民の声が議会に反映している。 いる2%、やや23%、いない32%、わからない41%														
	(3)、市民が議会に対する期待は。 地域問題や市民の相談への対応28.7%、議員定数や報酬などの見直し20.3%														
	◎、議会は行政監視、行政情報の公開以外に、地域全体の統合を考える。														
	◎、これからの議員は、将来の目標を見据えて、アクションすべきです。														

まとめ

1)、議員になってよかったこと

- ① 地域の意見が聞ける。(住民との対話)
- ② 首長の監視ができる。
- ③ 他自治体の議員と交流ができる。
- ④ 専門議員としての覚悟。
- ⑤ 期待されている。信頼されている。
- ⑥ 政策提言ができる。
- ⑦ 行政のしくみの理解が深まる。
- ⑧ 人とのつながりができる。
- ⑨ 子や孫の目標になっている。

2)、議員の悩み・課題

- ① 首長、職員への不満。
- ② 報酬への不満 (経済的負担)
- ③ 自らの勉強不足。
- ④ 多忙・負担・恐怖 (肉体的負担)
- ⑤ 要望内容の限界。
- ⑥ 人間関係。
- ⑦ 議員活動とは関係のない用事が増えた。
- ⑧ 若い世代が参加してくれない。
- ⑨ 地域全体を把握できない。
- ⑩ 議員に嫁が来るか。

3)、残念な質問・もったいない質問

- ① 公表数字を確認するだけの質問。
- ② 論点を入れすぎてぼけてしまった質問。
- ③ 個別的すぎる質問。
- ④ 合理的な根拠や論拠のない質問。
- ⑤ 隣の芝生しか見えない質問。
- ⑥ 国・県の政策や事業で自治体が関知できない事柄の質問。
- ⑦ 一問一答のやりとりを続けるうちに混乱してしまった質問。